

## 第5章 動物の反応と行動

学習の例) 問題集を解く, 教科書を読む, 教科書の重要事項をまとめる, 教科書の問題を解く, 模試の直しをする, 調べ学習をするなど。(教員からの課題以外において, 絶対にこうするという決まりはないが, 問題数や問題番号, ページ数など, 数字でわかるものを記録できるとわかりやすい)

単元	内容	セルフチェック (P D C A) 項目			自己評価 (A~C)	自己評価 (A~C)	自己評価 (A~C)	担当者検印
		学習計画	取り組んだ内容 (セミナーや教科書等)	自由記述 (工夫した点, 次への課題等)	計画は適当だったか	決めたことができたか	内容の理解度はどうか	
ニューロンとその興奮	刺激の受容から行動 ニューロンの構造							
	ニューロンの興奮							
	興奮の伝導と伝達							
刺激の受容	受容器と適刺激							
	視覚器							
	聴覚器、平衡受容器							
	化学受容器							
情報の統合	神経系と脳							
	脊髄と末しょう神経系							
	反射							
刺激への反応	筋肉の構造							
	筋収縮の仕組み							
	Caイオンと筋収縮 単収縮、強縮、イネギ-							
	その他の効果器							
動物の行動	動物の行動と連鎖							
	定位							
	フェロモン ミツバチのダンス							
	慣れ、脱慣れ 鋭敏化							
	連合学習 社会的な学習							